

記録をしらべてみると、Fig. 19 に示すように、やはり多少転換点の前後で違っているようである。

なお、この問題には研究すべき多くの点が残されているが、それらは折をみてさらに種々の角度からしらべてみたいと思っている。

終りにいろいろと有益な御教示をたまわった井上宇胤課長、高木聖教官にあつくお礼申しあげます。

験震時報 18 No.2 66~82 正誤表

ページ	行	誤	正
67	21	なほ	なお
70	5	入って	へって
71	6	階段上	階段状
71	Fig.5	10 ¹⁹	10 ²¹
75	17, 18	stress	strain
76	Tab:2, No.14	21.4	22.4